

2025 年 度

地 理

注 意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙の決められた箇所に記入してください。
3. 試験開始後、解答用紙に氏名・受験番号を記入してください。
4. 試験問題はこの冊子の1～18ページに記載されています。
また、別紙が1枚折りこまれていますので注意してください。
問題冊子の白紙部分は、メモとして使用して構いません。
5. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

I 第三次産業について述べた次の文を読み、以下の問いに答えなさい。

先進国ではサービス経済化が進み、第三次産業で働く人々が高い割合を占めている。^①第三次産業は多岐にわたる業種からなり、モノの生産に直接関わらない点で共通している。たとえば、商業、医療・福祉、運輸業、公務、情報通信業、宿泊業・^②飲食サービス業などが挙げられる。

日本でも就業人口に占める第三次産業の割合は高く、その業種のうち就業者数が最も多いのは商業である。商業は、消費者に商品を販売する小売業と、生産者と小売業の間を仲介する a 業に大きく分類される。大量の商品がグローバルに流通する今日、流通産業がますます重要になっている。流通産業の発達や消費者行^③動の変化により、小売業の立地は大きく変化してきた。

C O V I D-19による影響を受ける以前の2019年まで、観光産業は地理的拡大を^④続け、急成長する経済セクターとして期待されていた。日本では、昔から寺社仏閣や温泉などが観光地として人気があったが、特に高度経済成長期後、観光産業の発^⑤展と共に観光形態の多様化が進んだ。21世紀に入ってから国内需要の伸び悩みを受け、インバウンド観光客の誘致に力を入れるようになった。^⑥観光地では増加するインバウンド観光客への対応として、多言語対応や、ムスリム観光客のニーズから b 認証を受けた食材を使用した食事が提供されるようになってきた。

[問い]

- (1) 文中の空欄 a と b にあてはまる用語をそれぞれ答えなさい。

(2) 文中の下線部①～⑥について以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①に関連して、次の図1は主な国の産業別就業人口構成と国民総所得を示したものであり、図1中の記号 A～D はイギリス、オーストラリア、韓国、ドイツのいずれかである。オーストラリアとドイツに該当する記号をそれぞれ選びなさい。

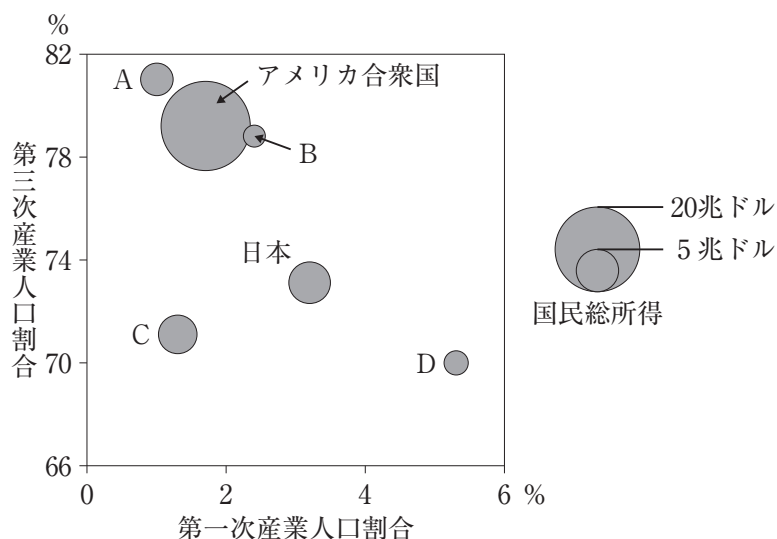


図1 主な国の産業別人口構成(2021年, 2022年11月時点での推計値)と国民総所得(2021年)

『データブック オブ・ザ・ワールド 2024年版』より作成。

2. 下線部②に関連して以下の問いに答えなさい。

- 1) 次の表1は日本における第三次産業のいくつかの業種について従業者数を示したものである。表1中の空欄 A～C には医療・福祉、宿泊業・飲食サービス業、情報通信業のいずれかが該当する。医療・福祉と宿泊業・飲食サービス業に該当する組合せとして正しいものを、下の選択肢 あ～か の中から一つ選び、記号で答えなさい。

表1 第三次産業の業種別従業者数(千人)

業種	2016年	2021年
第三次産業計	43,935	44,935
A	1,642	1,987
商業	11,844	11,612
B	5,362	4,679
C	7,375	8,162

『日本国勢図会 2024/25』より作成。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
医療・福祉	A	A	B	B	C	C
宿泊業・飲食サービス業	B	C	A	C	A	B

- 2) 情報通信業に関連して述べた説明文として適切でないものを、次の選択肢 あ～え の中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ インドのベンガルールにおける情報通信業は、欧米諸国の企業がコスト削減を目的にオフショアリングを進めた影響を受け、発展してきた。
- い G A F Aなどの巨大 I C T企業は、デジタル市場において優位な地位を利用し、その市場の支配力を強めてきた。
- う 大量のデータを保存し管理する場所(データセンター)は、多くのサーバーや電源設備等を備えた大規模施設となるため、主に地価の安い農山村に立地する。
- え 日本の情報通信業のオフィスは、都心に取引先となる多くの企業が立地しているため、東京都内への集中が著しい。

3. 下線部③について以下の問いに答えなさい。

1) 次の図2は、日本における小売業の業態別年間商品販売額の構成比を立地地域別に示したものである。図2中の ア および イ はコンビニエンスストアまたは百貨店を示している。また、 a および b は駅周辺型またはロードサイド型のいずれかを示している。小売業のうち百貨店に、立地地域のうち駅周辺型に該当する組合せとして正しいものを、下の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

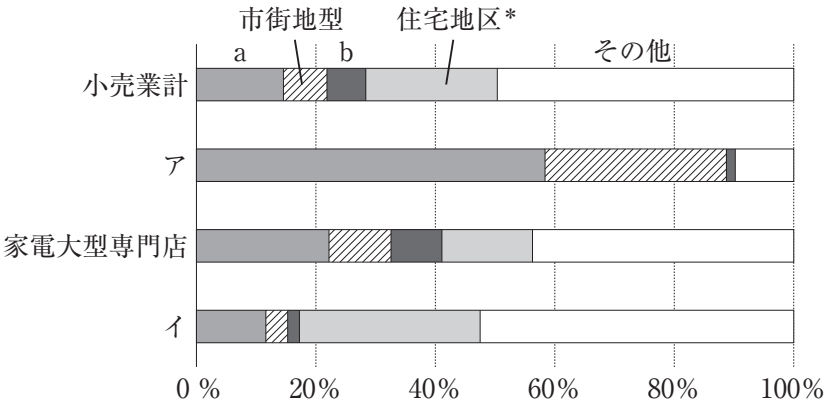


図2 小売業の業態別年間商品販売額の構成比(2014年)

* 商業集積区の住宅地は除く

『データブック オブ・ザ・ワールド 2024年版』より作成。

【選択肢】

	あ	い	う	え
百貨店	ア	ア	イ	イ
駅周辺型	a	b	a	b

2) モータリゼーションは小売業の立地にいかなる影響を及ぼしたか、次の語群の用語を全て用いて50字程度で説明しなさい。

【語群】

郊外 商店街 ショッピングセンター

4. 下線部④に関連して以下の問いに答えなさい。

1) 次の図3は地域別の観光客到着数の推移を示したものである。図3中のAおよびBはヨーロッパ、南北中央アメリカ・カリブ海のいずれかを示したものであり、下の説明文aおよびbはそれぞれの地域に属する、カリブ海と西ヨーロッパに特徴的な観光のあり方について述べたものである。ヨーロッパに該当する組合せとして最も適切なものを、下の選択肢 ア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

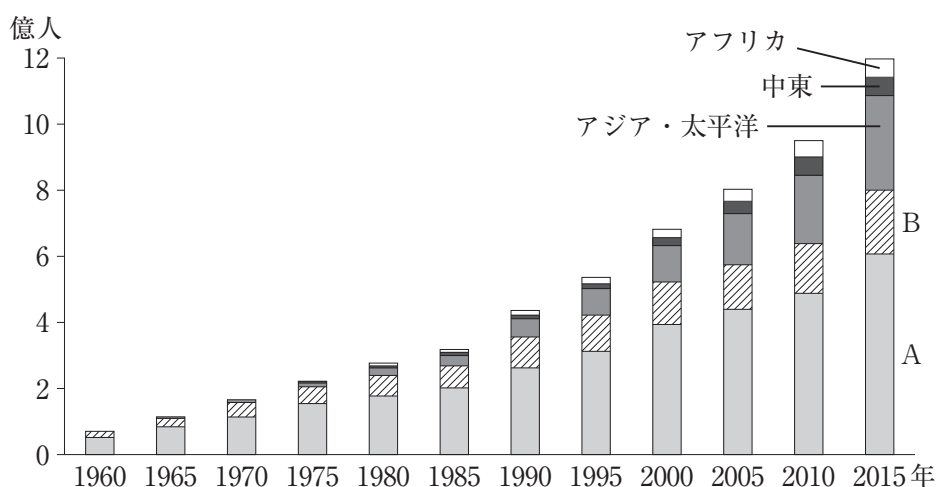


図3 地域別の観光客到着数の推移

UNWTOの資料より作成。

【説明文】

- a 自動車での外国旅行が容易であり、移動にかかる時間や費用を抑えることができるため、域内旅行がさかんに行われてきた。
- b 有名なクルーズ会社の多くが本社を置き、大西洋や太平洋まで多様な航路やサービスを提供し、幅広い顧客層に好まれている。

【選択肢】

- ア A - a イ A - b ウ B - a エ B - b

2) 観光産業は不均等に発展し、それぞれの特性に応じて多様な課題に直面している。たとえば、「水の都」として知られるイタリアのヴェネツィアでは、一度に大人数の観光客を連れてくる大型クルーズ船の寄港に対し、住民が反対運動を展開した。どのような問題に対し反対運動が生じたのか、次の語群の用語を全て用いて60字程度で説明しなさい。

【語群】

環境 収容能力

5. 下線部⑤に関連して、日本における観光産業の発達について述べた次の説明文の中の下線部 a～d について、適切でないものを一つ選び、記号で答えなさい。

【説明文】

日本では明治時代以降、鉄道の普及による移動手段の発展と共に観光産業が発達するようになった。1960年代から1970年代にかけて、人々の経済水準が上昇したことを受けて国内旅行がブームとなった。^aその後、1983年に開園した東京ディズニーランドの成功を受け、これに次いで、バブル景気を背景に多くのテーマパークが開設された。^bまた、1980年代後半以降、国内外で大型リゾート開発が進められ、円安を受けてアウトバウンド観光がさかんになった。^cやがて、開発による環境破壊が問題化したり、投資分を回収できなかったり、リゾート開発の見直しを迫られた地域もでてきた。これに対し、観光地の持続可能性を重視したエコツーリズムに注目が集まるようになった。^d

6. 下線部⑥について以下の問いに答えなさい。

1) 次の図4は、訪日外客数の推移を示したものであり、図4中の A～C はアメリカ合衆国、韓国、中国のいずれかである。A～C の組合せとして適切なものを、下の選択肢 あ～かの中から一つ選び、記号で答えなさい。

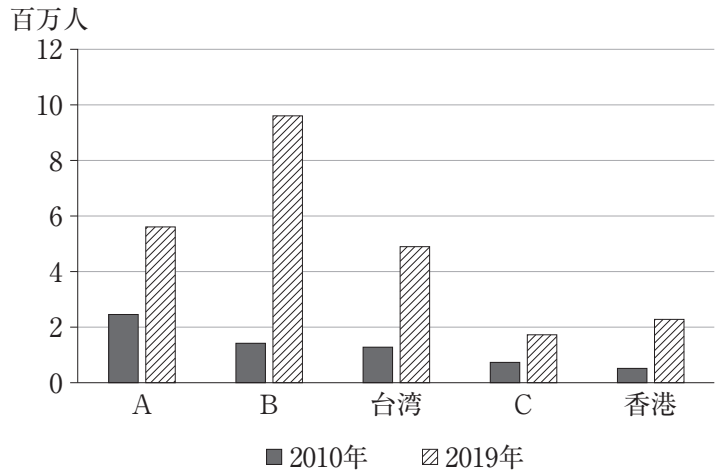


図4 主な国・地域別訪日外客数の推移

日本政府観光局の資料より作成。

<https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/>
(2024年6月20日閲覧)

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
アメリカ合衆国	A	A	B	B	C	C
韓国	B	C	A	C	B	A
中国	C	B	C	A	A	B

2) 次の説明文 ア～ウ は、アメリカ合衆国、韓国、中国のいずれかの観光に関して説明したものである。これらの国々と、説明文 ア～ウ の組合せとして最も適切なものを、下の選択肢 あ～か の中から一つ選び、記号で答えなさい。なお、これらの説明は2019年時点の情報に基づく。

【説明文】

- ア 世界で最大の観光収入がある国
- イ 観光収入に対して観光支出がはるかに大きい国
- ウ 九州に最も多く訪日外客を送り出している国

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
アメリカ合衆国	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
韓国	イ	ウ	ア	ウ	イ	ア
中国	ウ	イ	ウ	ア	ア	イ

Ⅱ 東アジアについて述べた次の文を読み、以下の問いに答えなさい。

東アジアは、ユーラシア大陸東岸に位置する国・地域で構成される。この地域において最も広い領域を占める中国^①の北にはモンゴル高原が広がる。東岸部には朝鮮半島^②があり、海を隔てて日本列島や台湾が位置する。中国の南部にはユンコイ高原が、西部には標高8,000m峰を擁す 山脈やカラコルム山脈が連なる。内陸部は低温で乾燥し砂漠地帯が広がる一方で、東部には黄河や長江などの大河により広大な沖積平野が形成されている。以上のように東アジアの自然環境は多様である^③。

中国は、1950年代に政府が経済全般を統制する計画経済を導入した。しかし、生産意欲の低下や生活水準の低下がみられたため、1970年代末以降、経済建設・生産力発展を重視する 政策に転じた。これにより、中国に市場経済が導入されることになった。中国沿岸部に経済特区が設置され、外資を導入して工業化が進められた^④。2001年に世界貿易機関(WTO)に加盟すると、中国の経済成長はますます進み、世界第2位のGDPを誇る経済大国として世界経済への影響を強めていく^⑤。

中国の人口は14億人を超え、世界人口の約5分の1を占めている。人口のうち9割が漢民族で占められ、その他50以上の少数民族で構成されている。少数民族はそれぞれ独自の言語や生活様式を保持しており、宗教もさまざまである。たとえばモンゴル族やチベット族にはチベット仏教を信仰する人が多く、ホイ(回)族やウイグル族には を信仰する人が多い。

〔問い〕

- (1) 文中の空欄 a～c にあてはまる用語をそれぞれ答えなさい。

(2) 文中の下線部①～⑤に関する以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①について以下の問いに答えなさい。

1) 次の図1は中国における農作物Aの主な生産地を示したものであり、表1は農作物Aの世界の主な生産量を示したものである。Aの農作物名を答えなさい。

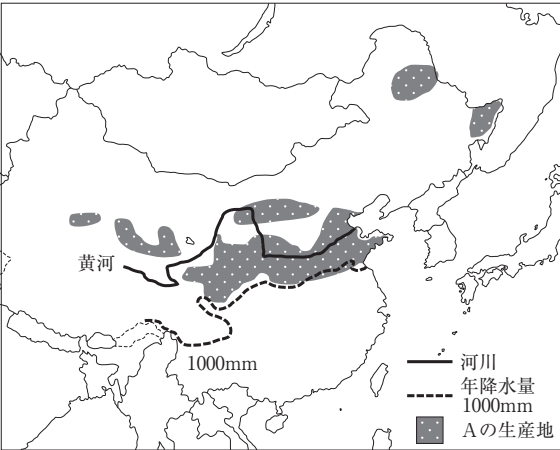


図1 農作物Aの生産地

『新詳資料 地理の研究』等より作成。

表1 農作物Aの主な生産量(2021年)

Aの生産国	万トン	%
中国	13,695	17.8
インド	10,959	14.2
ロシア	7,606	9.9
アメリカ合衆国	4,479	5.8
世界計	77,088	100.0

『データブック オブ・ザ・ワールド 2024年版』より作成。

2) 中国では、1950年代に農業を集団で営む組織が誕生した。この組織は、工業・商業・教育・軍事・文化・行政などを一体化した地域組織としての機能を持っており、最盛期にはその数は8万にものぼった。この組織の名称を何というか、漢字4文字で答えなさい。

- 3) 次の説明文は中国とある地域Qとの関係について述べたものである。Qに該当する地域名を答えなさい。

【説明文】

1966年にQ最大の貿易港のある都市に輸出加工区が設置され、石油化学・電気・機械工業が盛んになった。Qは、加工貿易を主体に経済成長を遂げたアジアNIEsの一つで、1980年代以降は特にICT産業の発展が目覚ましい。近年は、Qから中国への投資が活発化するなど、中国との経済関係が拡大している。

2. 下線部②に関連して、以下の問いに答えなさい。

- 1) 朝鮮半島について述べた文として適切でないものを、次の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 近年ソウルから郊外への人口流出が著しく、都市部に人口を取り戻すための政策や取り組みが進められている。
- い ソウル首都圏と東南部のプサンとの間には、高速道路や高速鉄道が整備されており、大都市間の移動や物流を支えている。
- う 朝鮮半島南部の海岸は、入り組んだリアス海岸となっている。
- え 韓国最南端の火山島であるチェジュ島は、対馬海流の影響を受け1年を通して温暖である。

2) 韓国では1960年代に工業化が振興され、1970年代に重化学工業化が進められてから高度経済成長を達成した。この工業発展を、ソウルを流れる川の名前をとって「漢江(ハングン)の奇跡」と呼ぶ。この時、韓国政府はどのような工業化政策を進めたのか、次の語群の用語を全て用いて30字程度で説明しなさい。

【語群】

資源 輸入 輸出

3. 下線部③について以下の問いに答えなさい。

1) 次の図2中の地点 X～Z は、下の図3の雨温図 あ～う のいずれかの地点に該当する。地点と雨温図の組合せとして正しいものを、下の選択肢ア～カの中から一つ選び、記号で答えなさい。

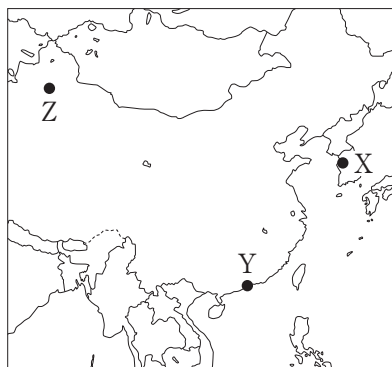
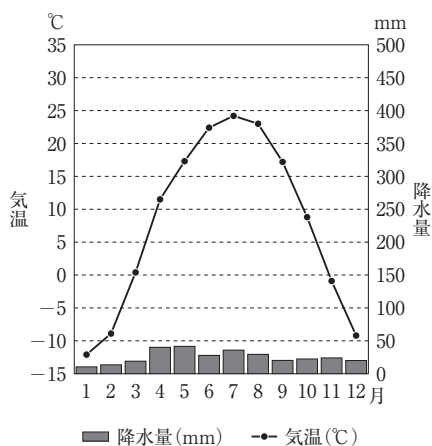
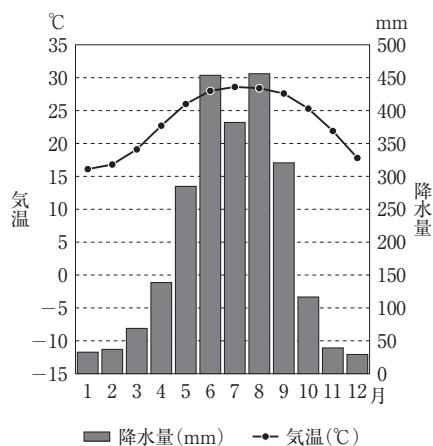


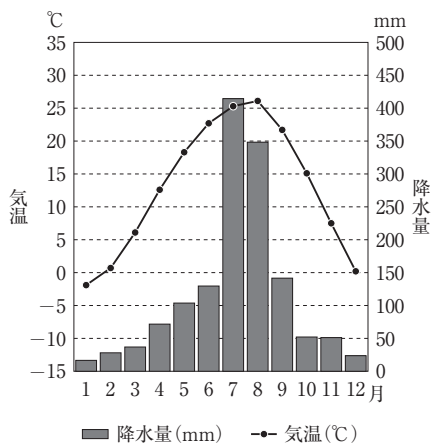
図2 東アジアの地図



あ



い



う

図3 東アジアのある地点の雨温図

『気象庁 世界の地点別平年値』より作成。

【選択肢】

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
X	あ	あ	い	い	う	う
Y	い	う	あ	う	あ	い
Z	う	い	う	あ	い	あ

- 2) 次の説明文 ア～ウ は図2中の地点 X～Z の気候に影響を受けて親しまれてきた特徴的な料理や食品について述べたものである。地点Zに該当するものを下の説明文 ア～ウ の中から一つ選び、記号で答えなさい。

【説明文】

- ア 白菜等を材料とする発酵食品。
- イ 香辛料で味つけをした羊肉料理。
- ウ 杏仁やハトムギ等を入れたスープや米を使った料理。

4. 下線部④について、中国沿岸部における工業開発は中国国内の人口移動を誘発した。いかなる問題が起き、どのような人口流動が生じたか、50字程度で説明しなさい。
5. 下線部⑤に関連して、中国はヨーロッパに至る陸上のルートと、東南アジアから南アジアを経て中東やアフリカに至る海上ルートを構築するために、関係国におけるインフラ投資に積極的に関わっている。この構想を解答欄にあてはまるように漢字四文字で答えなさい。

Ⅲ 群馬県安中市付近について述べた次の文と地図(別紙)を読んで、以下の問いに答えなさい。

安中市は群馬県の南西部に位置し、西は長野県軽井沢町と接している。北に榛名山、西に妙義山などを望み、東には関東平野が広がる。江戸時代は藩庁が置かれた城下町でもあるが、市を全域としてみると、畑作など農業地帯の様相も色濃く、^①によりも、碓氷峠にかかる中山道の要衝である。地図中の国道18号線は後からつくられたバイパスで、^②久芳橋の西側から南西に伸びる県道が旧中山道とほぼ重なっている。

近代にはいっても交通上の重要性は変わらず、地図中の信越本線は東京と長野、新潟などをむすぶ重要路線の一つだった。交通の利便性をいかした商工業施設の立^③地もみられる。付け加えれば、市内には北陸新幹線や上信越自動車道も通っている^④が、この地図からは外れている。

(1) 文中の下線部①～④に関する以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①について、地図中の記号Xの付近に安中城の跡地がある。城と城下町の形成に関して地図から読み取れる推測として、適切でないものを下の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 碓氷川は安中城にとって堀の役割も果たしていた。
- い 城の東西に寺社が配置されていた。
- う 城跡と旧中山道の間に武士の住まいがあった。
- え 城は街道に対して数十メートル高い位置にあった。

2. 下線部②について、久芳橋の西から南西方向に旧中山道を進んだ時の記述として不適切なものを次の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 安中宿を通る中山道は、西に向かって緩やかにのぼっていく。
- い 南側には、碓氷川をはさんで信越本線が並走する。
- う 町の中心部には、旧街道に沿って電波塔があり、その西側には警察署がある。
- え 安中原市のスギ並木は、天然記念物に指定されている。

3. 下線部③に関連して、地図から推測できる東邦亜鉛製錬所の土地利用として、不適切なものを次の選択肢 あ～えの中から2つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 碓氷川から工場用水を引くための水路がつくられている。
- い 安中駅の近くから鉄道の引き込み線が敷設され、貨物輸送に対応できる。
- う 製錬所の東側は、山林を切り開いたために大きな断崖となっている。
- え 工場用の電気が近くの高圧線から引かれ、変電所が設けられている。

4. 下線部④について、次の図1は別紙の地理院地図を縮小して、より広範囲を示すものであり、北陸新幹線の安中榛名駅から軽井沢駅までの経路を示している。このほとんどの区間がトンネルであり、そのトンネルは北側に弧を描いて大きく迂回していることが分かる。北陸新幹線が迂回する理由を、図1を読み、30字程度で説明しなさい。

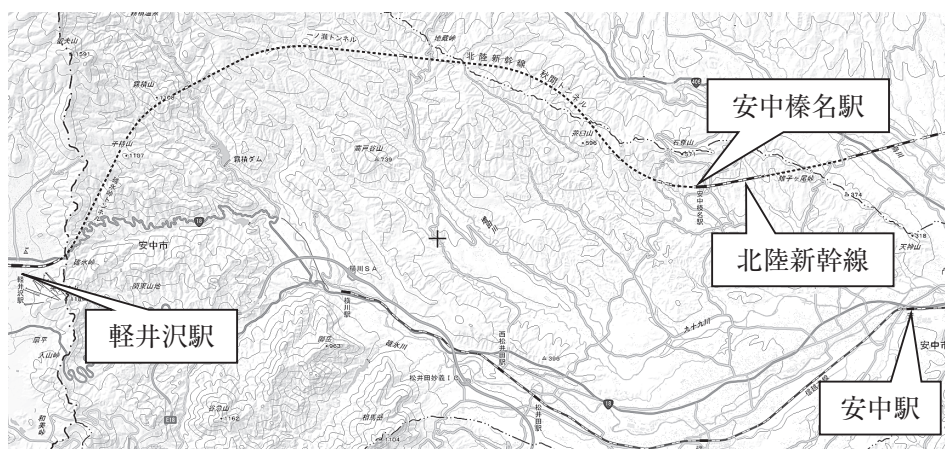


図1 北陸新幹線の経路

国土地理院・地理院地図より作成。

- (2) 別紙の地図中のY部分は何を示しているか、地図記号や立地、通路の形状などを読み取って、もっとも適切なものを、次の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

あ スキー場 い ゴルフ場 う 温泉街 え 風力発電所

(3) 次の図2の断面図 ア～ウ は、別紙の地図中の直線 A－A'～C－C' のいずれかに対応している。その組合せとして正しいものを下の選択肢 あ～かの中から一つ選び、記号で答えなさい。なお、 $\ell - \ell'$ は直線 A－A'～C－C' のいずれかである。

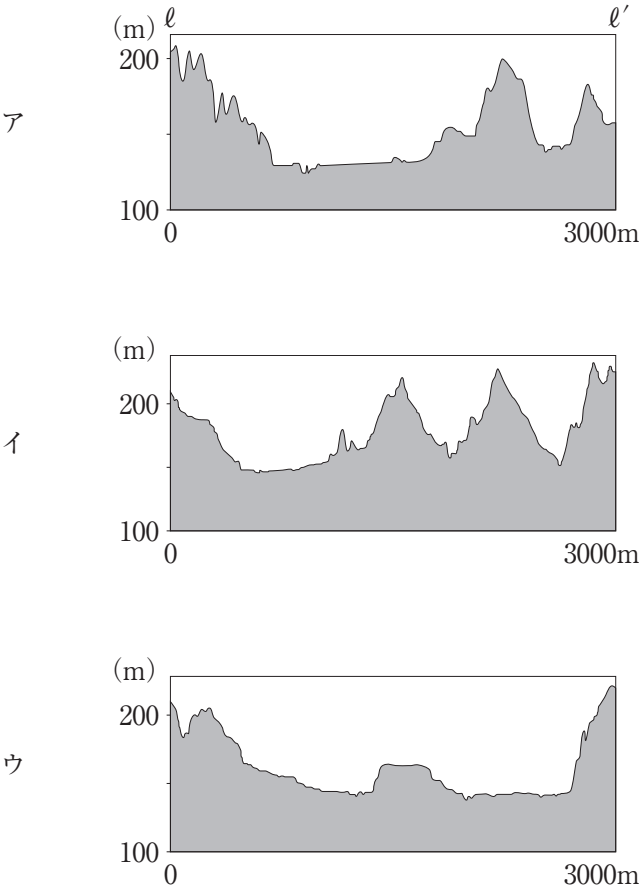


図2 断面図

国土地理院・地理院地図より作成。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	イ	ア
C	ウ	イ	ウ	ア	ア	イ

